

【フォトレポート】



令和4年11月16日（水）

宮城県大崎市古川旭4丁目1-1 宮城県大崎合同庁舎

『精神障害者雇用促進セミナー』を開催しました

企業の担当者にとっては、精神に障害がある方に対しどのような配慮が必要か、長く働けるために何ができるかといった不安や悩みがあります。

そこで、宮城県、宮城労働局、古川公共職業安定所、宮城就業支援ネットワークは、合同で、採用や定着に役立つ情報や事例を紹介するセミナーを開催しました。企業や支援機関などから18人が参加しましたので、その様子をお知らせします。



古川公共職業安定所 障害者雇用担当官が障害者雇用の現状について説明しました。



写真左より

NPO ステップアップ就労支援員 高橋氏、若清テクノ伊豆沼エコセンター長 築館氏、同センターの職員
精神障害者の採用は、若清テクノ社がステップアップと連携して迎え入れる（雇用する）ための準備から始まります。その後には雇い入れられた職員が右にいる男性です。配慮・工夫した点を説明しています。